今治市市有林Ｊ－クレジットプロジェクト計画書作成業務にかかる
公募型プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1　基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市市有林Ｊ－クレジットプロジェクト計画書作成業務仕様書」等の関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次項の審査項目について、評価を行い受託候補者の順位付けを行う。

2　評価項目、評価の視点及び配点

評価は 100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

審査項目		審査の視点	配点
（1）業務遂行力（30 点）	専門技術	本業務を適正かつ確実に遂行できる知見やノウハウを有しているか。	10
	実施体制	本業務を適正かつ確実に遂行できる人員体制であるか。	5
	実施体制	担当者が実績・経験を有しているか。	5
	同種同規模業務の実施	国・地方公共団体・企業等における類似事業の実績があるか。	10
（2）企画提案力（45 点）	実施方針	事業目的を十分に理解した提案がなされているか。	10
		提案書が論理的かつ的確に構成され、内容が分かりやすいか。	20
	工程計画	仕様書記載内容を漏れなく達成した上で、有効な企画が提案されているか。	10
		本業務を適正かつ確実に遂行できるスケジュールとなっているか。	5
（3）取組姿勢（15 点）	取組意欲	本業務の遂行に対する意欲・熱意を感じられるか。	10
	信頼性	要領を得た分かりやすい説明であったか。	5
（4）見積金額（10 点）		提案内容によって想定される経費が適切に算定されているか。 （全提案者の見積金額の内最低見積金額／提案者の見積金額）×配点	10

３　評価

（１）　前項の評価項目（１）から（３）までの評価の際には、次の表に示す評価基準に基づきＡからＦまでの６段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
Ａ	優れている	×1.0
Ｂ	やや優れている	×0.8
Ｃ	普通	×0.6
Ｄ	やや劣っている	×0.4
Ｅ	劣っている	×0.2
Ｆ	要件を満たしていない又は示されていない	×0

（２）　前項の評価項目（４）の評価の際には、提案者の見積価格に応じ、次の表のとおり評価点を算出する。

評価基準及び配点の倍率（小数点以下切捨て）
配点(10 点)× $\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$

４　受託候補者の決定方法

選定委員会の評価に従い順位付けを行う。ただし、評価項目（１）から（３）までにかかる全委員の平均得点が６割（54 点）に満たない場合は、要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者としない。

５　最高得点を挙げた者が２人以上いる場合

最高得点を挙げた者が２人以上いる場合は、①に該当する者を、①が同得点の場合は、②に該当する者を受託候補者とします。

①　評価項目（２）企画提案力の実施方針の得点が最も高い者

②　見積金額の最も安価な者